2010年度社団法人三原青年会議所
超克
変革の瞬間、今をのりこえろ！未来を切り拓くために・・・

JCI 社団法人 三原青年会議所新聞
やっさもっさ
2010年8月25日 Vol.382

三原JCビジョン
誇想創力

発行/社団法人 三原青年会議所
編集/広報委員会
三原市皆実4丁目8-1
三原商工会議所内
TEL (0848) 63-3515
FAX (0848) 62-1141

(社) 三原青年会議所公式サイト http://www.mihara-jc.com e-mail : info@mihara-jc.com 三原青年会議所 検索

(社) 三原青年会議所 郷土愛育成委員会が、本年度推進してきました子ども達の「やっさ祭り」参加。今年は3チーム増え10チームの参加がありました。
来年以降もチーム数が増えてゆくことを期待しています。
これをきっかけにして、地域の人とひととの繋がりがより深まり、子ども達に郷土を愛する心が育まれる一助になればと考えます。

第35回 三原やっさ祭り 初出場の 子どもやっさチーム

- Peach's+
- ホンゴウっ子
- 宮中伝説

Peach's+

ホンゴウっ子

宮中伝説

つながった！僕たち私たちのやっさの輪

35TH MIHARA YASSA
ヤッサでつなごう笑顔の輪

第35回 三原やっさ祭り
今年初出場した、子どもチームの軌跡

学校でしっかり練習してきました

掛け声とかうまくできた、みんなで一致団結できたと思う

今まで、学校で練習した成果がだせました

来年も練習してまた踊りたいです

来年も絶対出たいと思います

PTA会長さんや校長先生が踊りを教えてくれました

賞が取れてうれしかったです。来年も出たいです

学校でしっかり練習してきました

友達が増えて楽しく踊れました

踊りが楽しかった
頑張って踊りました

みたかきいたか

夏の風物詩「三原やっさ祭り」が盛況のうちに開催された。祭りも今回で35回を数え成長の時代から成熟の時代に突入している。数年前から実行委員会では、学校単位を主体とした子どもチームのやっさ出場に力を入れ、学校と地域・保護者が一体となって子どもを健全に育む環境が根付きつつある◆踊りの技法に「ざわ」という表現方法がある。しかしながら、それに決まった形というものは無く、基本を押さえた上で踊る「魅せる踊り」、「自由奔放な踊り」というものである。1956年公開の三原が舞台となった映画「鬼の居ぬ間」の一場面にも、それに近い踊りがあるという◆少子化、核家族化などにより子どもが社会でもまれる場が少なくなり、学校を基軸とした地域との密着度が非常に重要になっている。一つの正解を導き出すための情報処理能力は不可欠であるが、これからの成熟期には、情報の編集分析能力といった、様々な要素を融合してゆける力が必要になるのではないだろうか◆教育は学校やその保護者だけが携わるのではなく、市民一人ひとりが学び伝える環境づくりなども見出せないだろうか。30年後の2040年に今の子どもたちは、40歳前後で社会のけん引役になっている。「ざわ」のように魅せるアレンジを加えられる資質を備える基礎を築くのは、今この瞬間から始まっている。